Westlaw Japan

書籍・雑誌の活用方法

目次

1.	収録コンテンツのご紹介	3.	判例・法令からの逆引き検索
	(1) 収録コンテンツ(書籍・雑誌)一覧4		(1) 判例からの逆引き検索17
	(2) 雑誌の収録範囲と収録タイミング5		(2) 法令からの逆引き検索18
	(3) 有斐閣社のコンテンツの収録範囲		
	(4) ご利用可能なコンテンツの確認方法7	4.	アラートで最新の記事を受け取る
	(5) PDF形式のコンテンツの使い方8		19
2.	検索画面のご案内	5.	収録されていない書籍・雑誌を調べる (文献情報を使う)
	(1) すべての書籍・雑誌を一括で検索する10		21
	(2) 条件検索と索引検索11		
	(3) NBLの検索画面12		
	(4) 資料版商事法務の検索画面		
	(5) 有斐閣社のコンテンツの検索画面14		
	(6) 有斐閣社のコンテンツの注意事項15		

1. 収録コンテンツのご紹介

(1) 収録コンテンツ(書籍・雑誌)一覧

目次に戻る

「詳細」リンクをクリックすると、弊社Webサイトの紹介ページに遷移します。

「★」印のコンテンツは、「Westlaw Japan Bookshelf」に含まれ、オプション契約なしでご覧いただくことが可能です。

「★」印のコンテンツは、「Westlaw Japan Booksneif」に含まれ、オノンョン契約なしでご覧いたたくことが可能です。						
書籍・雑誌名	詳細	特徴	出版元			
最高裁判所判例解説 法曹時報	<u>詳細</u>	当該事件を担当した最高裁判所調査官による判例解説です。最高裁判例の意義や問題の所在、下級審の判断、学説等が、調査官の個人的意見に基づき、詳しく解説されています。『法曹時報』(月刊)に掲載された後、年度毎に『最高裁判所判例解説』(民事編と刑事編)にまとめられます。	一般財団法人 法曹会			
NBL 資料版商事法務	<u>詳細</u>	『NBL』は、最新の立法動向や、最先端の法律問題の実務的な意義や今後の対応に関する解説を多数掲載しています。所管官庁担当官など第一級のエキスパートが執筆しています。『資料版商事法務』は、株主総会の概況をはじめ、 監査報告、議決権行使等の参考事例を紹介・分析しています。いずれの雑誌も、企業法務の今を知ることができる、法務パーソン必携の資料です。	株式会社 商事法務			
旬刊商事法務	<u>詳細</u>	商事法務研究会の会員向け機関誌です。コーポレートガバナンス、会社合併等の組織再編、金商法・会社法改正の最新動向について、各分野で最良 の執筆陣が解説します。会員企業2100社を支える、法情報のスタンダードといえる資料です。	公益社団法人 商事法務研究会			
ジュリスト・論究ジュリスト 判例百選・法学教室・民商法雑誌 *	<u>詳細</u>	有斐閣が提供する「有斐閣オンラインデータベース(YODB)」に収録されている各種雑誌をご覧いただけます。Westlaw Japanに収録されている判例と法令からYODBの記事にリンクが張られており、判例・法令画面から素早くに記事にアクセスすることが可能です。	株式会社 有斐閣			
判例タイムズ		「判例タイムズ」の創刊号から最新号までに掲載された判例解説記事約50,000件を収録しています。(特集記事は収録しておりません。)	株式会社 判例タイムズ社			
労働経済判例速報	<u>詳細</u>	労働判例や労働委員会命令の中から、重要なケースを厳選し解説しています。特に経営側に参考となる判例を集め、各号の主要判例については経営 法曹会議の弁護士がわかりやすく解説しています。法務担当者はもちろん、総務、人事・労務、教育の各担当者にも必読の情報誌です。	一般財団法人 経団連事業サービス			
別冊金融・商事判例		「倒産処理法制の理論と実務」、「新しい会社法制の理論と実務」、「M&A判例の分析と展開」、「金融商品取引法の理論と実務」の4冊を掲載しています。	株式会社 経済法令研究会			
時の法令	<u>詳細</u>	「時の法令」の法令解説を収録しています。重要な新法と改正法について、立法担当者による精緻な解説を掲載しています。Westlaw Japanの法令 画面からリンクされており、改正履歴から素早く解説を参照することができます。	株式会社 朝陽会			
法の支配	<u>詳細</u>	日本法律家協会の会員向け機関誌です。過去50年に渡り、幅広い法分野の理論と実務を横断的に論じてきました。Westlaw Japanでは、歴史的にも 貴重な『法の支配』創刊号から最新号までの全記事を収録、独占的に提供しております。	一般財団法人 日本法律家協会			
東京大学法科大学院ローレビュー 京都大学法学論叢		東京大学法科大学院のローレビューと、京都大学法学会の「法学論叢」を収録しています。いずれも教員と院生による高水準な研究論文や各種資料 を掲載しています。	東京大学法科大学院 ・ 京都大学			
新日本法規(単行本)		「現代裁判法大系」全30巻、判例・法令解説書23巻、「知的財産法の理論と実務」全4巻を収録しています。	新日本法規出版 株式会社			
新日本法規(実務書)	詳細	新日本法規出版の単行本25冊を掲載しています。	新日本法規出版 株式会社			

* 有斐閣社の「法律学小辞典」、「法律用語辞典」、「六法全書」は、「有斐閣オンラインデータベース(YODB)」サイトに遷移してご覧いただくことができます。(Westlaw Japan内には収録されていません。)

(2) 雑誌の収録範囲と収録タイミング

雑誌名 発行頻度 収録範囲(令和3年4月現在) 収録タイミング* 【最高裁判所判例解説】(民事編/刑事編) 【法曹時報】 最高裁判所判例解説 昭和29年度版~平成28年度版 【法曹時報】月刊 「最高裁判所判例解説」に掲載予定の記事が本誌発行の3か 【法曹時報】 (最高裁判所判例解説に掲載される記事) 法曹時報 月後に収録されます。 第63巻8号(平成23年8月号)~第73巻1号(令和3年1月号) NBL 【NBL】月2回 【NBL】創刊号(昭和46年)~最新号 最新号は、雑誌発行後数日で収録されます。 【資料版商事法務】創刊号(昭和59年)~最新号 【資料版商事法務】月刊 資料版商事法務 旬刊商事法務 月3回 創刊号(昭和30年)~最新号 最新号は、雑誌発行後数日で収録されます。 ご契約内容によりご利用頂ける範囲が異なります。 ジュリスト 【ジュリスト】月刊 詳しくは、次ページのリンクをご覧ください。 【ジュリスト】最新刊発行と同日(毎月1日) 論究ジュリスト 【論究ジュリスト】季刊 【ジュリスト】1260号~最新号 【論究ジュリスト】最新刊発行(年4回)の約1週間後 【判例百選】不定期 【論究ジュリスト】1号~最新号 【判例百選】不定期(最新刊発行日の2か月後) 判例百選 【法学教室】月刊 【判例百選】各シリーズの最新号まで収録しています。 【法学教室】最新刊発行と同日(毎月1日) 法学教室 【民商法雑誌】隔月年6回 【法学教室】1号~最新号 【民商法雑誌】隔月年6回。発行と同日。 民商法雑誌 【民商法雑誌】141巻1号~最新号 【判例タイムズ】月刊 創刊号(昭和25年)~最新号 判例タイムズ 最新号は、雑誌発行後数日で収録されます。 (判例評釈を収録。特集記事は収録しておりません。) 【判例タイムズ主要民事判例解説】年刊 創刊号(昭和25年)~雑誌発行後1か月を経過した号まで 労働経済判例速報 月3回 (※雑誌発行とデータベースのタイムラグを解消するため、最新号 最新号は、雑誌発行の1か月後に収録されます。 は紙媒体にて経団連事業サービスより提供されます。) 時の法令 月2回 平成18年4月~最新号の「法令解説」 最新号は、雑誌発行後、約3週間で収録されます。 法の支配 季刊 創刊号(昭和34年)~最新号 【東京大学法科大学院ローレビュー】 東京大学法科大学院ローレビュー 【東京大学法科大学院ローレビュー】年1回 創刊号(平成18年)~第14巻(令和元年) 法学論叢 【法学論叢】月刊 【法学論叢】 創刊号(大正8年)~第187巻3号

^{*} 上記の収録タイミングは原則です。取材、編集の都合により、若干の遅れが生じる場合があります。

(3) 有斐閣社のコンテンツの収録範囲

- 有斐閣社が提供する一部のコンテンツは、「電子版」と「アーカイブ版」で収録範囲が異なっています。 詳細は、以下のページご覧ください。
 - ■各コンテンツの収録範囲(有斐閣社のサイトに移動します。閲覧できるコンテンツは利用契約によります。利用契約については、下のリンクをご参照ください。) https://vpass.yuhikaku.co.jp/help/help1-1.html
 - ■利用契約と閲覧可能範囲(有斐閣社のサイトに移動します。)

https://vpass.yuhikaku.co.jp/help/help1-2.html

セット商品と単品商品がございます。詳しくは、こちらのページをご覧ください。 https://www.westlawjapan.com/solutions/products/westlaw-japan/online-database/

● 「法律学小辞典」、「法律用語辞典」、「六法全書」は、「有斐閣オンラインデータベース」サイトに遷移して ご覧いただくことができます。(Westlaw Japan内には収録されていません。)



(4)ご利用可能なコンテンツの確認方法

ご利用可能なコンテンツは、お客様のご契約内容によって異なります。 製品上部の「書籍/雑誌」タブの下に、紫色の子タブで表示されるコンテンツが閲覧可能です。

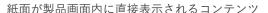
子タブの表示例



紫色の子タブで表示されるものが閲覧可能な コンテンツです。(画像は表示例です。)

「**」印のあるタブは、複数の種類のコンテンツが含まれているため、ご契約内容によって閲覧できないコンテンツが含まれている場合があります。

● PDF形式で収録されているコンテンツには、紙面が製品画面内に直接表示されるものと、PDFアイコンで表示されるものとがあります。 コンテンツが表示されるエリアにPDFアイコンで表示される場合は、PDFアイコンをクリックすると、記事を閲覧することができます。





PDFアイコンで表示されるコンテンツ



● PDF形式のコンテンツを印刷またはダウンロードする際は、Westlaw Japanの出力機能(下図A)ではなく、記事のすぐ右上に表示される印刷機能(下図B)をご使用ください。(Westlaw Japanの出力機能を使うと、PDFアイコンだけが出力されます。)



2. 検索画面のご案内

目次に戻る

(1) すべての書籍・雑誌を一括で検索する

「書籍・雑誌」タブのすぐ下に表示される「すべて」子タブから、すべての書籍・雑誌を一括で検索することができます。 (未購読のコンテンツもヒットします。)



いずれの書籍・雑誌も、「条件検索」タブと「索引検索」タブの2種類の検索画面から記事を探すことができます。 他に独自の検索画面を持つ雑誌もあります(次ページ以降をご覧下さい)。

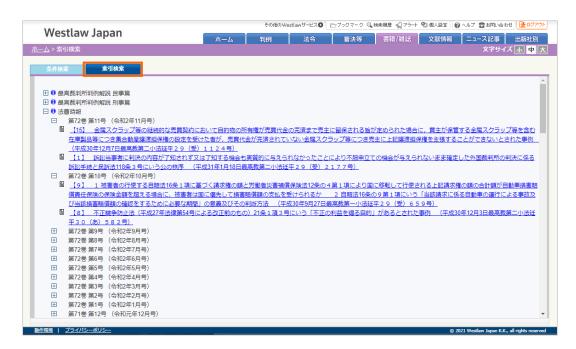
条件検索

- キーワードや記事タイトルなどを指定して記事を検索します。
- 検索した条件でアラートを登録して、新着記事をキャッチすることもできます。



索引検索

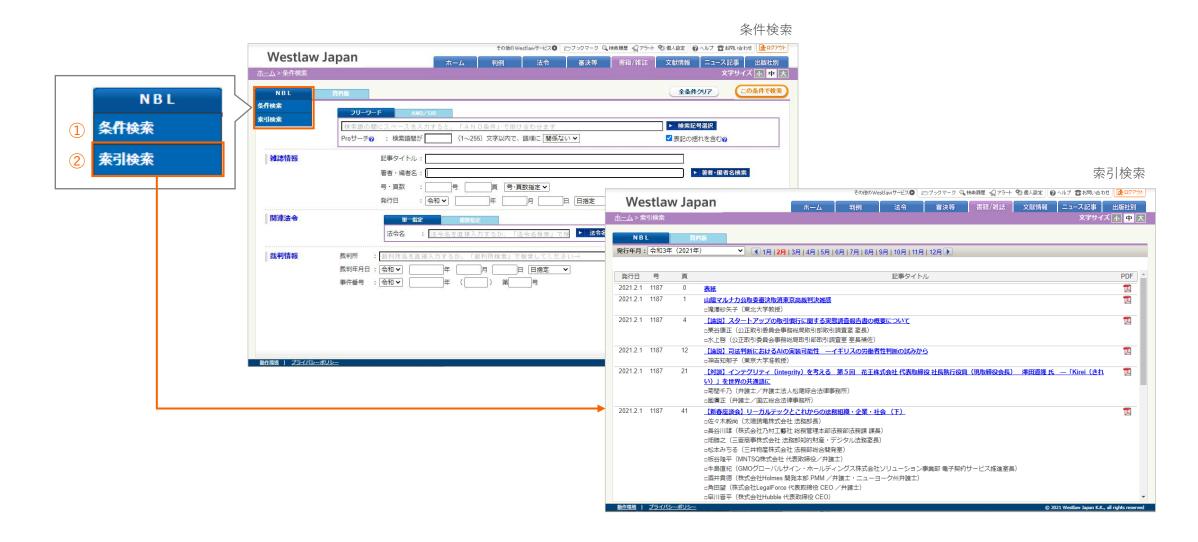
- 紙の書籍の目次を使うように記事を探すことができます。
- 新しいものが上に並んでおり、**最新刊の記事を読みたい場合**に便利です。



上の画面は、最高裁判所判例解説・法曹時報の例です。

NBLの索引検索は、より雑誌の目次に近い表示になっています。

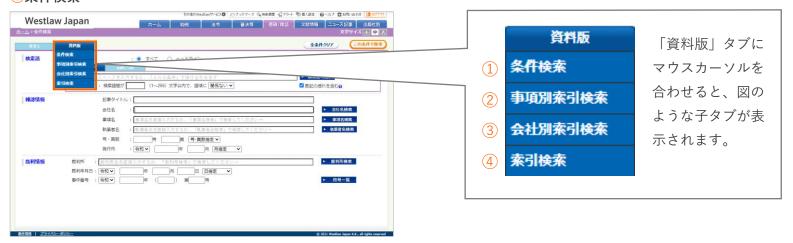
索引検索は、「NBL」タブにマウスカーソルを合わせると表示される子タブからアクセスします。



(4) 資料版商事法務の検索画面

資料版商事法務は、4種類の検索画面から記事を検索することができます。

1条件検索



2 事項別索引検索

「株主総会」、「新株発行」等のカテゴリから検索する ことができます。



3会社別索引検索

会社名から検索することができます。

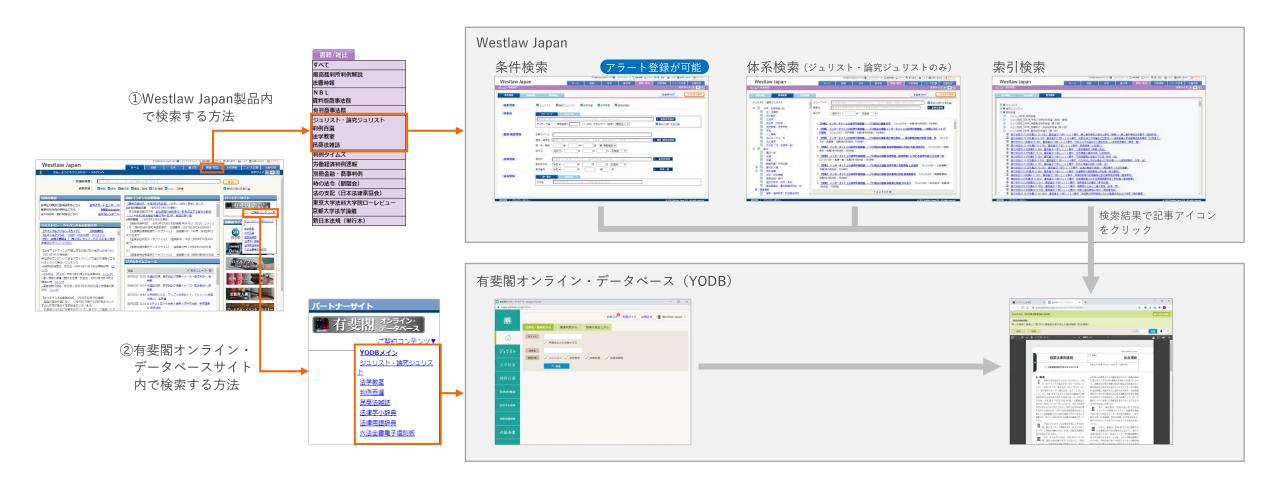


4索引検索

紙の雑誌の目次を使う感覚で検索することができます。



- 目次に戻る
- 有斐閣社のコンテンツは、①Westlaw Japan製品内で検索する方法と、②有斐閣社の「有斐閣オンライン・データベース(YODB)」サイトに移動して、同サイト内で検索する方法の2通りの使い方があり、お好みの画面をお使いいただけます。(いずれの場合も、記事はYODBサイトに遷移して表示されます。)
- 「法律学小辞典」、「法律用語辞典」、「六法全書」は、②の方法でご覧いただくことができます。 (Westlaw Japan内には収録されていません。)
- ①の方法で検索すると、アラート(P20参照)を登録することができます。



目次に戻る

- 有斐閣コンテンツは、記事本文をキーワード検索することはできません。キーワード検索は、記事タイトルに対する検索となります。 (前ページの① Westlaw Japan製品内で検索する方法と、② 有斐閣社の「有斐閣オンライン・データベース(YODB)」サイトに移動する方法のいずれも同じです。)
- 「有斐閣オンラインデータベース」サイトの詳しい使い方は、下図のリンクから、同サイトの利用ガイドをご覧ください。



3. 判例・法令からの逆引き検索

判例の「出典」・「評釈」欄に掲載されている解説記事が製品内に収録されている場合は、記事本文へのリンクが張られています。 ある判例の解説記事を閲覧したい場合は、書籍・雑誌の検索画面から探すより、

まず調査対象の判例を検索して、「出典」・「評釈」欄から記事にアクセスする方が効率的な場合があります。



調査対象の判例を効率的に探す方法は、次のガイドでご紹介しています。あわせてご覧ください。

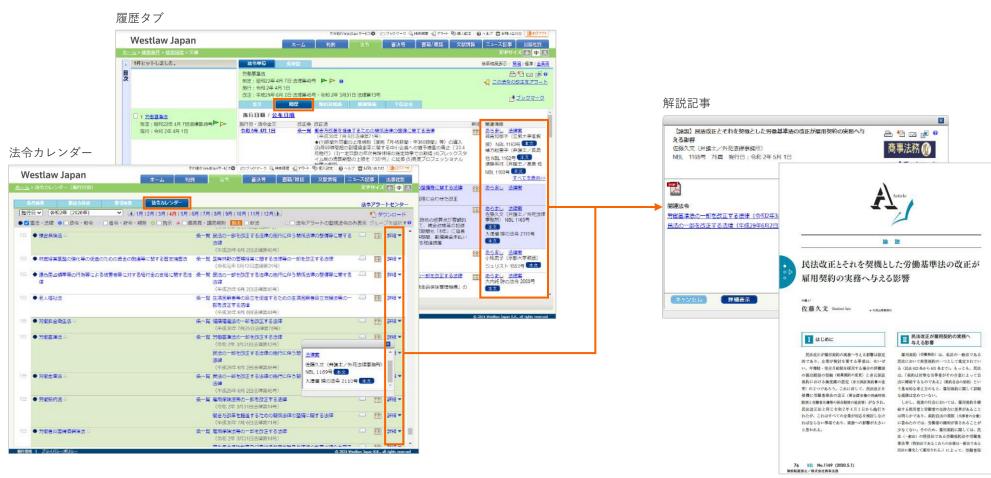
判例検索の効率を高める機能の利用例

判例の検索項目の活用方法

ある法令(新法と一部改正法令)に関する解説記事が製品に収録されている場合、法令の様々な画面から解説記事にリンクが張られています。 書籍・雑誌の検索画面から記事を探すより、法令から記事にアクセスする方が効率的な場合があります。

リンクされている雑誌は、NBL、資料版商事法務、旬刊商事法務、ジュリスト、論究ジュリスト、法学教室、時の法令です(2021年4月現在)。

法令から書籍・雑誌へのリンクの例



4. アラートで最新の記事を受け取る

目次に戻る

4. アラートで最新の記事を受け取る

「購読している雑誌の新着記事一覧を受け取りたい」

「あるキーワードを含む新着記事一覧を受け取りたい」

簡単な設定でこのようなアラートを受け取ることができます。 アラートの設定方法や設定事例は、<u>検索結果更新アラート設定ガイド</u>でご紹介しています。 是非ご活用ください。

アラート設定リンク



アラートメールに添付される新着記事一覧



5. 収録されていない書籍・雑誌を調べる

(文献情報を使う)

Westlaw Japanに本文が収録されていない書籍・雑誌の情報は、「文献情報」で調べることができます(オプションコンテンツ)。 200万件を超える法律分野の書籍・雑誌を、書籍・雑誌名、記事タイトル、著者名等から調べたり、アラートで最新刊の情報をキャッチすることができます。 文献情報の使い方については、文献情報の活用方法をご参照ください。



- 法律分野の書籍・雑誌に限定
- 雑誌は、雑誌・大学紀要・学会誌など約1000誌、200万件を超えるデータ(日外アソシエーツ社と連携)
- 書籍は、2000年以降に国立国会図書館に納本された 10万件を超えるデータ(国立国会図書館と連携)
- 毎週更新
- 雑誌名、記事タイトル、著者名等から検索
- アラートで最新刊の情報をキャッチ

○ ヘルプサイトでは、様々なマニュアル・ガイドをご案内しております。ぜひご活用ください。 ヘルプサイトはこちら https://www.westlawjapan.com/cs/help/manual/

○ 製品のログインURLのご案内

IDアクセスのお客様: https://go.westlawjapan.com/wljp/app/signon/display

IPアクセスのお客様:個別の専用URLとなります。ご契約担当者様にお問い合わせください。

○ 著作権について

本ガイドの著作権はトムソン・ロイター株式会社に帰属します。本ガイドの全部または一部の無断転載及びお客様以外の第三者への頒布・回覧等を禁止いたします。

○お問い合わせ先

お問い合わせフォーム: https://www.westlawjapan.com/form/support/

E-mail: support@westlawjapan.com

改訂:2023年11月1日